

区分・種別	県指定史跡		
名称	おおげたこふんぐん 大下田古墳群		
所在地	伊予郡砥部町上原町		
所有者	愛媛県	管理団体	
指定年月日	昭和43年3月8日		
解説	<p>大下田古墳群は、大下田山の丘陵上にあり、20基ほどの古墳が分布している。そのうち指定史跡は大下田1・2号古墳で、愛媛県総合運動公園の敷地内にある。</p> <p>1号古墳は、丘陵の頂部に築かれた直径約25mの円墳で、墳丘には埴輪が巡らされていた。内部主体は、南西に開口する両袖式の横穴式石室で、石室の全長は5.5m、玄室の長さ3.3m、幅2.4m、高さ2.5mである。</p> <p>出土品には、直刀、金銅製耳環、玉類、須恵器などがあり、特にほぼ完全な形で出土した子持ち高坏は珍しい。</p> <p>2号古墳には、2つの両袖式の横穴式石室があり、ともに南に向かって開口している。</p> <p>これらの築造年代は、6世紀中ころから7世紀初めと推定されている。</p>		

